

# 講座「仏教カウンセリングを求めて」

■奈倉道隆先生をお迎えし、講座「仏教カウンセリングを求めて」と題した WS を企画しました。日本生まれで、独自の仏教とカウンセリング・心理療法の統合を提唱された先哲（藤田清氏、森田療法、吉本内観法）を基盤に、浄土門の実践的な仏教カウンセリングを探求します。参加者との対話、課題のロールプレイ実践も行います。初心の方も、奮ってご参加下さい。お待ちしております。

終了後は会員・参加者の交流の場です。懇親会からの参加も歓迎です。合掌

□■□■□■□■□■□■□■□■□

日 時：6月30日（土）13時30分（13時受付）～17時

（懇親会） 17時30分～20時頃終了

場 所：華光会館（075-691-5241）（近鉄十条駅徒歩1分）

京都市南区西九条東柳ノ内町22（☎075-691-5241）

参加費：（一般）3,000円・（会員）2,000円

懇親会：近鉄十条駅前「來人（らいと）」実費で清算（3,500～4,500円）

内 容：この講座では、まず先哲が開発されたカウンセリング的方法を学ぶ。『藤田清の龍樹の中観論（否定的啓発法）による目覚め』・『自身の乳児期から再出発し、あるがままを受容できる自己を再構築する森田療法』・『内観三法によって罪深く恵み多き自己に目覚める内観法』。これらを基盤として浄土門の仏教カウンセリングを探求する。

相談では、来談者の問題解決を手伝うのでなく、問題の取り組み方を三法印に照らして改善し、三心の念仏の心【至誠心・深心・回向発願心】に依って自己改革が進むのを待つ（二種深信が中心）。如来から賜る慈悲により寄り添い傾聴するが、選択的に共感し、来談者が自灯明・法灯明で歩むのを見守る。

参加者全員が3名の組を作り、与えられた課題でロールプレイを進める。組み合わせを変えて同じ課題でプレイする。多角的に自己を鍛錬してほしい。（奈倉）

ご講師：奈倉道隆先生 京都大学医学部卒。龍谷大学社会学部元教授。東海学園大学名誉教授（仏教概論・共生人間論担当）介護福祉士・老年科医師

※ 切：6月25日（月）華光会館内、増井 信まで。

申込先：Eメール(mhg03073@nifty.com)、Fax (075-661-6398 番)、又はハガキに、（1）～（4）を明記しお申込み下さい。（1）氏名（2）連絡先（電話、メール）（3）会員の有無（4）懇親会の有無

主 催：真宗カウンセリング研究会

